

みなさん、こんにちは！きよみず公園クリニックです。
クリニックで起こる日々の出来事から当院の取り組み、訪問診療に関するお役立ち情報等
お伝えするニュースレターです。よろしくお願いします！

訪問診療のお話

当院では月に2回(病気や状況によって変わります)、ご自宅へ医師と看護師がお伺いし診療する「訪問診療」を行っています。高齢や病気により通院が大変になった方、ご自宅での最期を希望される方など、様々な方と関わらせていただいています。
今回はがん末期の方に対してどの様に関わらせていただくかお話したいと思います。



がん末期の方の訪問診療に関するQ&A

訪問診療が開始されると最期まで自宅で過ごさなくては行けないの？



自宅で療養するうちに、体調や気持ちが変わり「一度家で最期をと決めたくど、やっぱり入院したい(もしくは、したくない)」と変わることもあるため、その都度一緒に話し合っ決めていきましょう。入院したいと思ったタイミングで入院することも可能ですし、住み慣れたご自宅でお看取りする事も可能です。

後方支援登録
事前に入院が必要になった際に入院できる病院を登録しておくこともできます。できるだけ在宅で生活をし、最期は病院に入院することもできます。

がん末期であれば、もう良くなるための治療は行わず、緩和(苦痛を和らげる)の治療しかできないの？



ご本人、ご家族が希望すればがん末期の方でも進行を抑えたり、様々な治療を選択できます。他の医療機関とともに、その時の病状に合わせて一緒に考えていきましょう。



他の医療機関と連携しながら対応します。

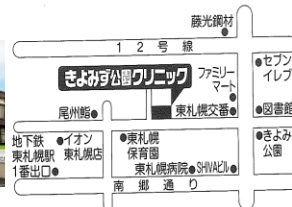


相談員がいます！

当院には社会福祉士の資格を持った相談員がいます。訪問診療について、ちょっとしたことでもいいので、何でも気軽にご相談ください。
代表電話、もしくは相談員に連絡してください。
相談員 安田 ちさと



診察時間
外来 月・火・水・金・土 AM9:00~PM12:30
訪問診療 月・火・水・金 PM13:30~
休診 木・日・祝日



医療法人社団
きよみず公園クリニック

〒003-0004
札幌市白石区東札幌4条3丁目6-1
Tel: (011) 813-6311
相談員携帯: 090-8829-3384
Fax: (011) 813-6320

夜中に突然苦しくなった！どうしよう！



24時間365日医師や看護師に連絡がとれるような体制になっているため、何かあればご相談ください。必要があれば訪問も致します。

契約時に必要な連絡先をお伝えします。



食事って制限ありますか？食欲ない時はどうすればいいの？



ご本人が食べたいと思ったものを食べて大丈夫です。少しでも食事の楽しみを味わってください。食べれない場合は栄養補助食品の使用や点滴を行うこともできます。

自宅で点滴をすることも可能です。



自宅で過ごしたいが、ご本人・ご家族が医療・介護の知識がないため不安…。



訪問診療、訪問看護、ケアマネージャー、福祉用具、訪問介護等、みんなでサポートします。互いに連携しながら関わっていきますので、不安に感じる事や困ったことがあればご相談ください。訪問診療や訪問看護の頻度も、ご本人やご家族と自宅での過ごし方や病状から、しっかり話し合い決めていきたいと思えます。訪問頻度が増えると「料金が高くなるのではないかと不安な方は、使える制度があるかもしれないため相談員にご相談ください。

当院ではガン末期の方の訪問看護も行っています

「退院して自宅に戻るに時にいろいろな事業所と契約したものの、誰が何をしてくれるのかわからなくなった」という話をよく聞きます。

いつも訪問診療に同行する看護師が訪問するため、ご本人のお体の状態について伝わりやすく、いつも同じ看護師が対応してくれるという安心感があります。

※当院で訪問看護が入れる対象かどうか、一度確認のためご相談ください。



この車で訪問看護に行きます！



訪問診療とは別日にきよみず公園クリニックの看護師が訪問します。ガン末期の方は体調が急激に変化することもあります。看護師がしっかり体調確認やケアを致します。